



おきさちさんのコラム

ナチュラルな暮らしを楽しむ



その 14 重曹の力で、物を大切に、長く使おう

この時期は、物の入れ替えがありますね。暖かくなってきて、アウトドア用品やリュックサックを出してくることもあるでしょうし、入園や入学で園指定や学校指定のバッグなどを頂くこともあるでしょう。

防水コーティングを施されたリュックや、ナイロンバッグ、 TENTなどで、裏地がべたべたしたり、酸っぱい匂いがするものって捨てていませんか(子ども用のプールバッグや、ベビー用レイングッズ、おもちゃの財布やポーチなどにも施されていることがあります)。あの防水コーティングの正体は、ポリウレタン。残念ながら2、3年で劣化し、べたついたり臭くなったり、粉だらけになったり、とても使える状態ではなくなります。湿気の多い日本では特にポリウレタンの加水分解(劣化)は進みやすく、海外製品なども日本での劣化が早いです。数年で買い換えができてしまうのは、まだまだ日本人は経済的に余裕があるのでしょうか。TENTなどは、安全性を考えると買い替えなくてはいけないこともあります……。

これさえなければまだ使える、お気に入りだったのに……。大丈夫。きれいにできます。もちろん防水性や生地への張りはありませんが、それでも使いたいものもあるでしょう。万一きれいにならなくても、もともと捨てるしかなかったものですので、**ダメ元でチャレンジ**、くらいの気持ちでお試ください。

使うのは**重曹**だけ。劣化したポリウレタンは酸性の有機化合物なのでこれらをアルカリで分解します。バケツやシンクに熱めのお湯(45度くらい)を20Lほど張り、そこに重曹を200gほど、どさっと入れてかき混ぜます。その中にきれいにしたいものを漬け込み、数回押し洗いをして重曹水を満たしたら、一晩放置。翌朝、コーティングがべろべろと剥がれているので、それを古歯ブラシやたわしで取

り除きます。日焼け後の皮が剥けるようで、病みつきになりますよ。劣化していない部分は剥がれませんので安心してください(劣化している場合は、後付けのロゴも剥がれてしまうこともあります)。剥がれきったら、すすいで、脱水して干すだけ！ ぴかぴかになって、臭いもべたつきもなくなっています。これでまた使えますね。防水性が必要なものは、防水スプレーをかければ安心です。

一つのを長く使うために、洗ったり磨いたり、手間暇かけていると、買ったほうが早い、ということも確かにあります。でも、気に入っているものや、思い出深いものは、本当に使えなくなる日まで使い倒したいです。経年劣化して性能が落ちていくものは極力買わず、一生モノを吟味するようになります。たぶん私は、人も物も、その寿命がある限り、使命を全うしたいという思いが強いのでしょう。

ただ、この方法を知ってしまうと新しいものを買う理由がなくなります。古いものが本当にダメになったら買おうと思っているのに、いつまでも使えてしまうからです。物持ちが良いといえそうですが、買い物好きの方はつまらないかもしれません。私は買い物に出かけるのも、ネットで探すのも面倒なので、ちょうどいいのですが(笑)。

これまでの「ナチュラルな暮らしを楽しむ」はコチラ

[▶ http://www.shabon.com/column/](http://www.shabon.com/column/)



興 幸子(おきさち)さん

大学で天然物化学を専攻し、製薬メーカー、調剤薬局に薬剤師として勤務。安全で気持ちの良い生活法を提案する「ナチュラル家事」の講師として各地で講演中。薬剤師、公益社団法人日本アロマ環境協会認定アロマテラピーアドバイザー、ハウスキーピング協会認定整理収納アドバイザー

子どものサッカー用のリュックサックです。



お下がりで頂いたときは中のコーティングがぼろぼろ剥がれ、白い粉状になっていましたが、一晩重曹水につけて洗ったとこのとおりです。これで使えるようになりました。